

探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

ハイラブル株式会社

【サービス名称】

対面の話し合い見える化 Hylable Discussion

Web会議の見える化 Hylable

【サービスの支援項目】

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス



Hylable Discussion 利用中の様子 (鳴門市大津西小学校)



2026年1月

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

① 対面の話し合い見える化 Hylable Discussion (ハイラブルディスカッション)

専用レコーダーで録音した話し合いをリアルタイムで見える化するサービス

- 特長1 発話量・やり取りなどを自動でグラフやレポートに
- 特長2 個人・班・クラスのデータとその変化を蓄積



鳴門市大津西小学校



専用レコーダー
8名まで/1台



札幌日本大学高等学校

アカデミック向け標準販売価格

・レコーダー1台1ヶ月あたり 1.2万円(税抜) ※通信費は含まれません
 ※別途レコーダーレンタル料が必要です。
 ※教育機関向けパッケージもあります。詳しくはお問い合わせください。

補助金導入校向けサポート体制

・先生向け使い方セミナー
 ・導入校どうしの事例共有会 ほか

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

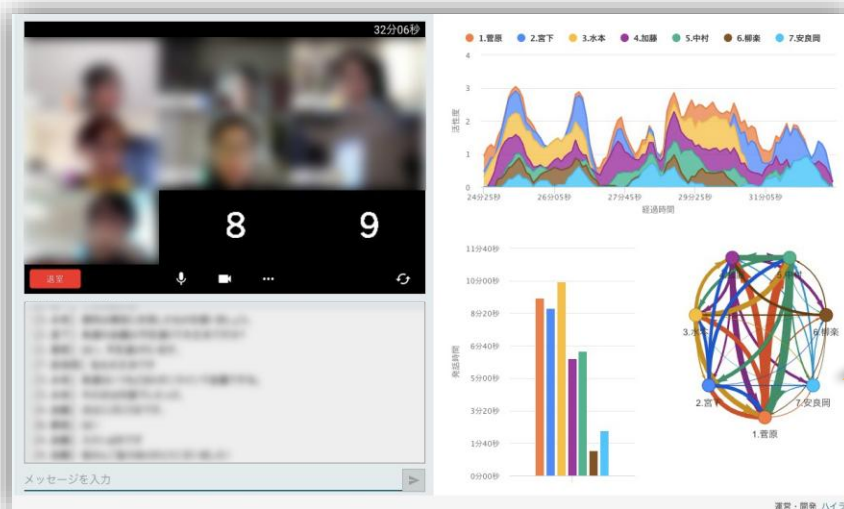
② Web会議の見える化 Hylable (ハイラブル)

専用Web会議システムでの話し合いをリアルタイムで見える化するサービス

- 特長1 話し合い画面上でグラフが更新されるのでその場で行動変容できる
- 特長2 すべてのルームの様子を外からグラフで一覧できる



東みよし町立足代小学校



第17回(令和2年度)
日本e-Learning大賞
「厚生労働大臣賞」

対面の話し合い(Hylable Discussion)と同じデータが見える化!

アカデミック向け標準販売価格

・Web会議1ルーム1ヶ月あたり 3万円(税抜) ※通信費は含まれません
※教育機関向けパッケージもあります。詳しくはお問い合わせください。

補助金導入校向けサポート体制

・先生向け使い方セミナー
・導入校どうしの事例共有会 ほか

探究学習では話し合い活動が多く取り入れられているものの 話し合いのプロセスは形に残らず消えてしまう

児童生徒・教職員が抱える課題

児童生徒

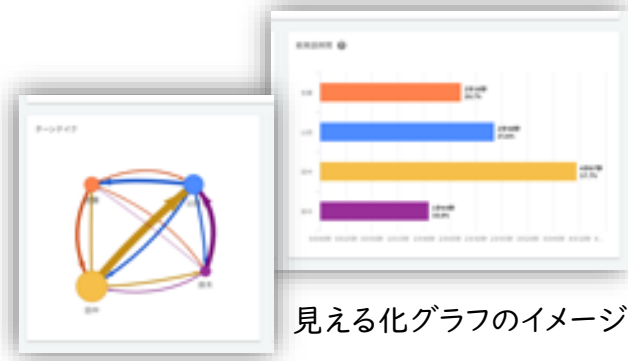
自らをメタ認知することが難しい*1

教職員

エビデンスに基づいて評価することが
難しい*2

サービスが果たす役割

話し合いの見える化で
エビデンスに基づく行動変容と支援へ



*1 細川太輔 (2019) 議論評価サービスの変容を用いた話し合いによる子供の自己評価の変容. 東京学芸大学国語教育学会研究紀要, 第15号, pp.30-41
 *2 水本武志 (2019) エビデンスにもとづく評価のための話し合い活動の定量化手法. 日本教育工学会秋季全国大会

サービスの活用風景・授業の流れ

対面の話し合い見える化 Hylable Discussion

課題 エビデンスに基づき探究学習における話し合いを改善したい

活用例 探究学習において重視される「心理的安全性のある話し合い」の検証へ

静岡県立伊豆伊東高等学校 1年生「総合的な探究の時間」

	先生(1人)	生徒(約3~4人×10班)
話し合い前	あらかじめ座席設定しておく	机を話し合いの形にし、レコーダーを机へ持ってきて電源を入れる
話し合い開始	専用ウェブサイトログイン、PCからレコーダー全台の録音開始	
話し合い中		探究課題(二酸化炭素を減らす方法など)についての話し合い
自動でリアルタイム分析される		
話し合い後	レコーダー全台の録音停止	レコーダーの電源を切る
授業後	分析結果を確認し、授業改善や生徒へのフィードバックを検討	

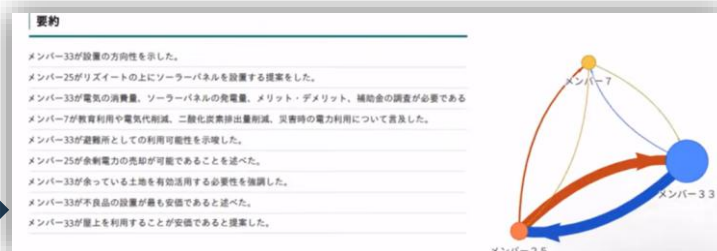


静岡県立伊豆伊東高等学校 Xアカウントより

その他、Web会議の見える化 Hylable では、他校とのオンライン交流授業などの実施例あり!



東みよし町立足代小学校



静岡県立伊豆伊東高等学校 分析結果より

■ 探究・校務改革支援補助金における導入実証実績

本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数

19設置者

学校等教育機関数

23校

※全校とも以下の両製品を導入

① 対面の話し合い見える化 Hylable Discussion

② Web会議の見える化 Hylable

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	国立大学法人北海道教育大学	北海道教育大学附属函館小学校	北海道	小学校	1～6	国語、理科、特別活動、学級活動
2	小金井市教育委員会	小金井市立小金井第四小学校	東京都	小学校	1～6	国語、学級活動
3	小金井市教育委員会	小金井市立本町小学校	東京都	小学校	1～6	国語
4	国立大学法人お茶の水女子大学	お茶の水女子大学附属小学校	東京都	小学校	1～6	総合的な学習の時間
5	相楽東部広域連合教育委員会	相楽東部広域連合立南山城小学校	京都府	小学校	1～6	国語
6	東大阪市教育委員会	東大阪市立英田南小学校	大阪府	小学校	1～6	国語、算数
7	学校法人鶴学園	なぎさ公園小学校	広島県	小学校	1～6	道徳
8	鳴門市教育委員会	鳴門市大津西小学校	徳島県	小学校	1～6	国語、算数、学級活動、外国語
9	鳴門市教育委員会	鳴門市撫養小学校	徳島県	小学校	1～6	国語、学級活動
10	東みよし町教育委員会	東みよし町立足代小学校	徳島県	小学校	1～6	国語、総合的な学習の時間
11	周防大島町教育委員会	周防大島町立島中小学校	山口県	小学校	1～6	総合的な学習の時間
12	国立大学法人鹿児島大学	鹿児島大学教育学部附属小学校	鹿児島県	小学校	1～6	国語

本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

※全校とも以下の両製品を導入
 ① 対面の話し合い見える化 Hylable Discussion
 ② Web会議の見える化 Hylable

学校設置者数	19設置者	学校等教育機関数	23校
---------------	--------------	-----------------	------------

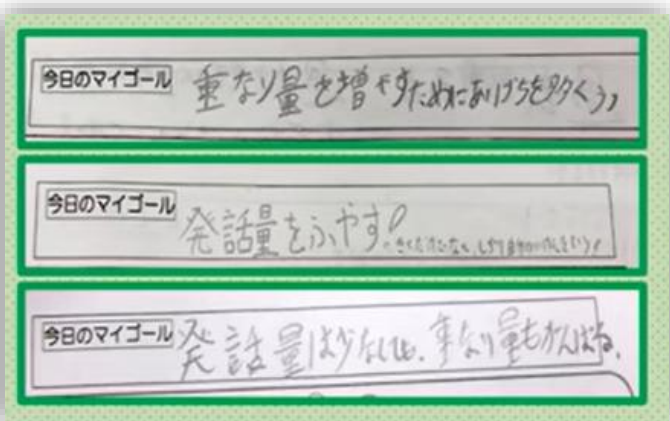
	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
13	学校法人戸板学園	三田国際科学学園中学校	東京都	中学校	1～3	道徳、総合的な学習の時間
14	杉並区教育委員会	杉並区立天沼中学校	東京都	中学校	1～3	道徳
15	学校法人大阪明星学園	明星中学校	大阪府	中学校	1～3	英語
16	学校法人明光学園	明光学園中学校	福岡県	中学校	1～3	家庭
17	学校法人札幌日本大学学園	札幌日本大学高等学校	北海道	高等学校	1～3	総合的な探究の時間
18	学校法人戸板学園	三田国際科学学園高等学校	東京都	高等学校	1～3	物理
19	千葉県教育委員会	千葉県立一宮商業高等学校	千葉県	高等学校	1～3	英語
20	静岡県教育委員会	静岡県立伊豆伊東高等学校	静岡県	高等学校	1～3	生物、総合的な探究の時間
21	学校法人明光学園	明光学園高等学校	福岡県	高等学校	1～3	家庭、総合的な探究の時間
22	福岡県教育委員会	福岡県立八女高等学校	福岡県	高等学校	1～3	総合的な探究の時間
23	独立行政法人国立高等専門学校機構	和歌山工業高等専門学校	和歌山県	高専	1～3	情報処理

定量的効果検証

話し合いの振り返りにより、児童生徒が行動を変える力の向上を実感した



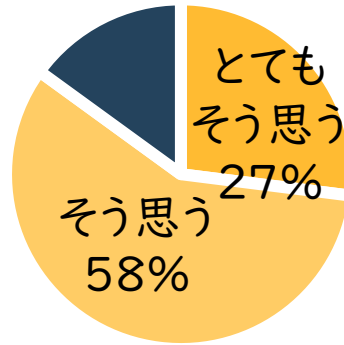
鳴門市大津西小学校



鳴門市大津西小学校

児童生徒

Q.先生に頼らず話し合いを良くすることができますようになったと思いますか

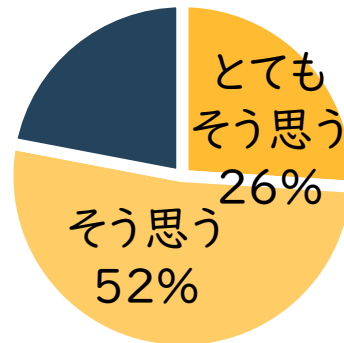


「そう思う」
以上が**85%**

探究・校務改革支援補助金2025アンケート[児童生徒]
※回答者256人(ハイラブル株式会社 2025年)

教職員

Q.児童生徒たちは話し合いの中で自分の行動を変える力が高まったと思いますか



「そう思う」
以上が**78%**

探究・校務改革支援補助金2025アンケート[教職員]
※回答者23人(ハイラブル株式会社 2025年)

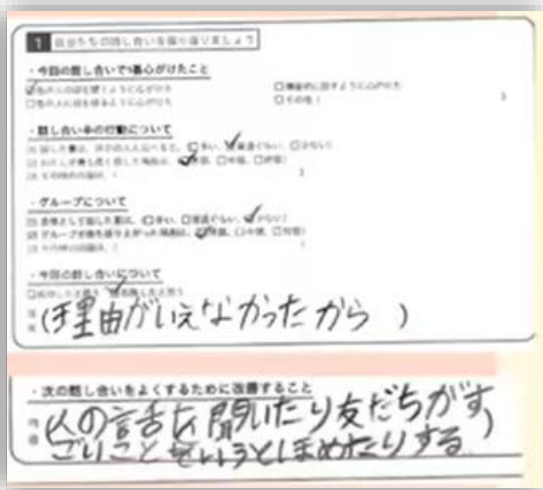
■【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

定性的効果検証

分析結果から児童生徒が自ら気づき、先生のフィードバックも効率化した



東みよし町立足代小学校



鳴門市撫養小学校

学年	探究・校務改革支援補助金2025 児童生徒(256人)・教職員(23人)アンケートの自由回答より
小学4年生	ハイラブルを使ったら先生に頼らずに僕達だけで話を進める力が少し身についたと思う。
中学1年生	グラフで自分たちがどれほど話しているのかが可視化されていて気づくところが多かったのでとても良かったと思いました。
高校3年生	英語で話すことは好きなので、自分が話したことがしっかり英語に起こされていると自信になる。
小学4年生担任	学習内容をもと(視点)にふりかえる姿がみられ、とくに話し合いの学習における主体的に取り組む態度の評価や児童へのフィードバックを行うことができました。
小学5年生担任	子どもたちが活発に話し合いを行えるようになり、話し合いの意欲が上がった。自分の話し合いの結果分析が出るため、今度はもっと話そう、友達の意見をちゃんと聞こうなどと改善点を把握することができていた。

ハイラブルの話し合い見える化で可能になることは？



小金井市立小金井第四小学校

お互いに学び合って話し合いを改善できる

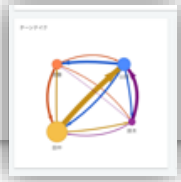
他のグループの話し合いの様子や進め方もわかって良いところを真似てきたので良かったです。(小学4年生)

探究・校務改革支援補助金2025児童生徒(256人)アンケートの自由回答より



子どもが自信を持てる

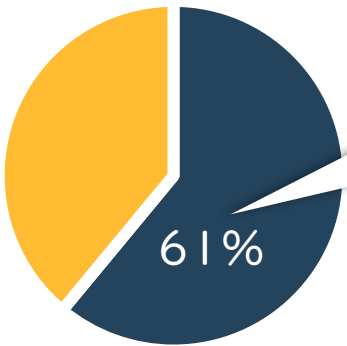
ある児童が外国語の授業で外国語指導助手(ALT)と自身のターンテイクが繋がっているのを発見し、**相手と英語でやり取りできたことが客観的に理解できて、自信を持つきっかけになった。**



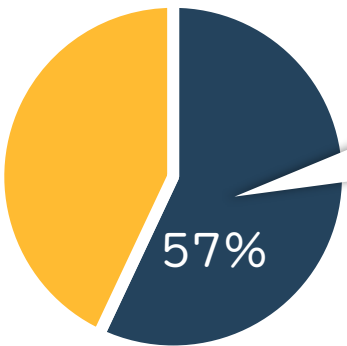
鳴門市大津西小学校
久保山 翔司 先生

機器の準備・片付けが簡単になり、分析結果がより正確になることを求められる先生が多かったため、先生だけでなく児童生徒が設定できるようなマニュアル作成や分析結果における個人識別の仕組みの研究を進める。

直面した課題



機器の準備や片付けが簡単にできるようにしてほしい



より正確な分析結果が表示されてほしい

探究・校務改革支援補助金2025アンケート[教職員]
※回答者23人(ハイラブル株式会社 2025年)

解決するための改善策

- 児童生徒向けの使い方動画などを作成することで、児童生徒が主体となり楽しみながら準備・片付け・設定を行えるようにする。
- 分析結果における個人識別の仕組みについて、現在行っている位置情報やマイクごとの識別に加え、声の特徴などを組み込む研究を進める。

■会社概要

社名	ハイラブル株式会社
代表	代表取締役CEO 水本武志 博士(情報学)
設立年月	2016年11月21日
本社	〒170-0005 東京都豊島区南大塚二丁目 26番12号 鈴音ビル2階203号室
資本金等	4,600万円(資本準備金含む)
売上高等	—
従業員数	17人
事業内容	メディア信号処理やコミュニケーションに関する商品やサービスの企画・製品・運用・販売・ 情報提供・コンサルティング等

■お問い合わせ窓口

担当： 営業チーム

電話： 050-1753-6878

Mail: contact@hylable.com

フォーム：<https://hylable.com/contact/>

社名の由来

カエルのように上手に雑音の中から目的の音を聞き分ける技術を実現する

